女性活躍委員会

インドで働く女性インタビュー

パイロットコーポレーションインド子会社
PPINプライベート・リミテッド

Copyright © 2025 The Japanese Chamber of Commerce and Industry in India (JCCII) All Rights Reserved.

PPINで初の海外支店、日本人女性採用へ

ー 私市さんのこれまでのご経歴を簡単に教えていただけますか。

PPIN 代表取締役 私市 広樹さん

2004年にパイロットペンコーポレーションへ入社し、最初の3年間は日本国内の文具店向けの営業を担当しました。その後、海外営業本部に異動して2009年から2012年までアメリカに駐在。帰任後は中東・アフリカ・中央南アジアなどの代理店営業を担当していました。

2022年11月に パイロットコーポレーションのインド子会社PPINプライベート・リミテッド（以下、PPIN）立ち上げのため代表取締役として赴任し、現在に至っています。

ー 続いて、インドでの女性駐在員や採用の方針についてお聞かせください。

現在、インドに駐在しているのは私一人ですが、男女問わず要件に合う方であれば積極的に登用したいと考えています。ただ、実際には女性駐在員の候補は日本本社側のハードルが高くなりがちと感じていて、そこを少しでも下げるために、本社人事部と連携してトレーニー制度などの導入を働きかけているところです。

ー 具体的にどのような課題があるのでしょうか？

2022年当時、パイロットコーポレーションでは、女性を海外に出す前例が少なく、送り側である本社も受け入れ側である支社も制度作りが追いついていないのが大きな課題です。制度設計などの専任が現在いないため、時間がかかっているという現状があります。

ー それで、日本人女性社員を現地で採用されたという経緯ですね。

はい。インド法人の立ち上げ時に、インド第一号現地採用として山崎さんを採用しました。これはパイロットコーポレーションにとっても　日本人女性の海外登用、初めてのケースとなりました。

ー 現地採用で女性を迎える上での障壁はありますか？

インドにおける現地採用については、ある程度の裁量権が自分に任されていたこともあり障壁は特にありませんでした。むしろ、本社側も非常に前向きで、採用後に日本の人事や海外営業本部の担当者とも面談をしてもらい、スムーズにスタートできたと思います。

Copyright © 2025 The Japanese Chamber of Commerce and Industry in India (JCCII) All Rights Reserved.

「インド」を軸にした長期的なキャリアパスを描く

ー 山崎さんがPPINへの入社を決めた背景を教えてください。

大学卒業後、インドに関わる仕事をしていた経験があり、市場としても安全保障の観点からも重要な国であり、実際にインド現地でも働いてみたいと考えていました。

また、英語が公用語で語学面のハードルが比較的低いこと、日本と異なる成長環境で働けること、メーカーとして川上から川下まで一貫して関われる環境に魅力を感じました。

インドにおけるキャリアパスが描ける、さらに幅広い経験が積めるという環境のあるPPINを選びました。

PPIN 社長秘書 山崎ひろみ さん

ー 現在のお仕事内容は？

肩書としては秘書ですが、実際には輸入業務のオーダー管理や出張者対応、技術的な観点を考慮した通訳や、品質管理における課題抽出やワークフローの見直し、マネージメントチームへの改善案の棚卸し、BtoBの在インド日系企業のお客様対応まで、幅広く業務を担当しています。

ー 希望していた通りの、幅広い業務内容ですね。

本当に、いろいろ経験させてもらっています。会計の知識やヒンディー語など、まだまだ学びたいことはたくさんあります。

ー ローカルチームとのコミュニケーションはどうですか？

みなさんとてもフレンドリーで、よく話しかけてくれます。特に、立ち上げ当初からの創業メンバーとは、団結力があります。

ただ、わたしの業務スコープが拡大するにつれて、マネージメントチームへ指示出しをする機会も増え、コミュニケーションに苦労することがたまにあります。役職が上位である上司の指示を聞くという、インドにはヒエラルキーの文化があります。日本のようにあまり上下関係なく、スムーズなコミュニケーションというわけにはいかないですね。

Copyright © 2025 The Japanese Chamber of Commerce and Industry in India (JCCII) All Rights Reserved.

グルガオンは日本人にとって住みやすい環境

PPIN 社長秘書 山崎ひろみ さん

ー インドでの生活についてはどうですか？

インドに来る前に想像していたほどのギャップは感じていません。特にグルガオンは日本人にとっても住みやすい街で、日本食や生活必需品が手に入りやすいです。

会社のサポートも大きいです。特に、最初の住居選びは私市さんにアドバイスをいただけたので、何に気をつけてインドの住居選びをするべきかがわかり助かりました。また会社と自宅の往復には会社の社用車を使用できるため、安心して通勤しています。

ー 健康面などはどうされていますか？

会社で保険に加入してもらっているのでとても助かっています。昨年病気になった際にも十分な補償を受けられました。

ー インドでのコミュニティはどうですか？

日本人同士の距離が近く、人とのつながりが強いです。日本よりたくさんの友人ができました。助け合いの文化が根付いていて、仕事を通じてプライベートでも親しくなることが多いですね。

Copyright © 2025 The Japanese Chamber of Commerce and Industry in India (JCCII) All Rights Reserved.

インドで働く日本人女性を増やすために

ー 最後に、女性がチームに加わったことによる社内の変化はありましたか？

女性のほうが向いている職種というのはありますよね。山崎さんが幅広く業務領域をカバーし、こちらの意図を組んでローカル社員に落とし込んでくれているので、不要なやり取りも減り、現場もスムーズに回るようになっています。
特に、学習意欲の高さ・やり切り力は晴らしいです。頑張りすぎで倒れないか心配しているくらいです。

PPIN 代表取締役 私市 広樹さん

ー 女性登用を増やしていくためにはどういったアクションが必要でしょうか？

工業地域、工場併設のオフィス形態の特性から女性の採用が少なくなりがちです。意図的に女性の採用を増やしていくようローカル人事部へ声がけをしています。

最初にお伝えしたように、女性の特性が生きる職種があります。そういったポジションを我々が見極め、適材適所で女性を積極登用をしていくような機会創出が重要だと感じます。

また、インド赴任した際の育成プログラムの設計を進め、どのような経験や成長を辿れるかを提示できるようにしていきたいですね。

PPIN 社長秘書 山崎 ひろみさん

ー インドで働く日本人女性が増えていくためには何が必要だと感じますか？

会社が安全に働ける環境をセットアップしてくれているおかげで、女性のわたしでも働くことに集中ができる環境にいます。

会社のサポートがあることで、自分一人ではないという安心感があります。出勤のための配車や、住居選びの支援、健康保険など基礎的な支援があれば、女性でもインドで安心して生活し、インドで働くことへの障壁はだいぶ下げられるのではないかと感じます。

▶PPIN ウェブサイト: https://www.pilotpen.co.in/

Copyright © 2025 The Japanese Chamber of Commerce and Industry in India (JCCII) All Rights Reserved.

女性活躍委員会とは

インドで働く女性がつながるプラットフォームとして、2024年9月に発足しました。
インドで働く女性の数が今後さらに増えていくことを目指し、まずはその存在や活躍への認知を高めることを第一の目標としています。 その一環として、3ヶ月ごとにデジタルレポートを配信して参ります。

（2025年3月時点メンバー）

委員会3ヵ年計画

2024年度	2025年度	2026年度
委員会発足 女性活躍委員会の発足、 運営方針の査定	**認知拡大** 情報収集、 本質的な課題の特定	**課題解決** 企業との提携を視野に 課題解決方法の模索
活動内容 • 委員会の発足 • 会員規定の策定 • 会員募集の開始 • 活動目標の設定	**活動内容** • 三木会登壇 • 交流会の実施 • デジタルレポート発行 • オンラインセッション	**活動内容** ※2025年度末に査定予定

LIBRARY

三木会登壇**「日本人女性諌インド就業事情—課題誌可能性」**
ダイジェスト動画：https://drive.google.com/file/d/1bhWCBbDh_k_xA7g9WmFx1mJGvdN4WT9f/view?usp=sharing
PDF資料：https://drive.google.com/file/d/1OVTPJzDgiLfxop3DT_ljN9g0zTgTq4Vu/view?usp=sharing

Copyright © 2025 The Japanese Chamber of Commerce and Industry in India (JCCII) All Rights Reserved.

アンケートご協力依頼

最後までご覧いただき、誠にありがとうございました。
本レポートは、**日本本社およびインド支社内でご共有いただき、**インドで働く女性への認知向上にご協力いただけますと幸いです。
また、今後の活動の参考とするため、ぜひ**アンケートへのご協力をお願いいたします。** 皆さまから頂いたご意見は、本レポートの改善および委員会活動の効果測定に活用させていただきます。

https://forms.office.com/r/p2EyWk0Afs

Copyright © 2025 The Japanese Chamber of Commerce and Industry in India (JCCII) All Rights Reserved.